

学 校 便 り

滑川市立西部小学校 R3. 6. 29

学校教育目標



「三つの花」を咲かせる西部っ子

にこにこ花 楽しくあいさつができる子
ほかほか花 「あったか言葉」をつかう子
きらりん花 きらきらと自分らしく輝く子



たくましく学び続ける子供たちに！ ~世界への窓を開こう~

専科教諭となって3年め。市内3校の5、6年生と一緒に週2時間の英語の授業学習を行っています。教科化に伴い学習内容が難しくなりましたが、ALTの先生方とどうしたら「自分の気持ちや思い」を楽しく伝え合いながら、英語が上手になれるかを考えチャレンジしています。



♥「すきこそものの上手なれ！」♥

私が英語に出会ったのは小学校5年生のときです。幼なじみのお兄ちゃんが、英語の勉強をしているのを横目に、「英語って面白そう」「なんか英語ってかっこいいな」と思ったのが英語好きの始まりです。高校では「書けるのに話せない」自分に自信喪失。それでも、英語が好きな気持ちは変わりませんでした。学び続ける中、いろいろな人に出会い、違う考え、知らないことを知り、刺激を受けました。学んだ言葉を実際に使えば使うほど、様々な世界を知れば知るほど、もっといろいろな人に出会いたい、いろんな世界を見てみたいという思いが膨らみ、今に至っています。

今、子供たちに伝えたいのは、「言葉はそんなに簡単には手に入らないもの」だけど、「言葉を学ぶことはとても楽しい」「英語を通して出会う世界はとても魅力的である」ということ、そして「好きであるということは、学び続ける自分を支える大きな力になる」ということです。間違っても大丈夫！楽しく使ってこそ上手になります。子供たちには、間違えを恐れず、どんどんチャレンジしながら学んでほしいと心から思います。時にテスト等の結果で自信を失うかもしれませんが、でも大丈夫！学び続ける先にこそ、見える世界があります。

♥「自分が伝えたいことをしっかりもつこと」♥

英語の授業では、習った表現を使って、友達とやり取りしたり、友達の前で発表したりすることが多くあります。ときには、一人一人の発表での様子をビデオに取り、伸ばしてあげたい「よさ」「強み」は何か、「どうしたらもっとよくなるのかな」とじっくり見つめています。そして見えてきたのは、「自分が伝えたいことをしっかりもつこと」がとても大切だということです。英語だけでなく、すべてに言えることですが、伝えたいことがある子供たちは、とにかく一生懸命伝えようとします。最後まで伝えきろうとします。たとえすらすらと英語が出なくても、自信が感じられるのです。キラキラとした目で相手を見てにこにここと、それはとても素敵な姿です。だからこそ、寄り添って一人一人が自分が伝えたい内容や考えをつくれるように支え励ましたいと思っています。

英語を学ぶということは、単に発音よく話せたり、覚えたことを話せたりすることだけではありません。地球の環境問題に関心をもったり、自分たちが毎日食べるたくさんの食べ物が輸入されていることを知ったりすることは、世界の中の日本という存在、様々な国々に対して興味・関心をもつことにつながります。インターネットを活用すれば、絵本や動画、ニュースや映画等、英語に触れる世界がさらに広がります。教科書のQRコードからも歌や単語等の音声を楽しむこともできます。興味・関心があれば、問題意識があれば、いつでも、どこでも、広く深く学ぶことができます。

長い学びのスタートラインにいる子供たちが、たくましく学び続けていけるように、私自身も子供たちとともに学び続けて行きたいと思います。
(外国語専科教諭 田中 史恵)

学びの多かった校外学習

2年校外学習 魚津水族館

初めてみんなでバスに乗って市外に出かけました



大きな水槽越しで魚と撮影



ヒトデとの触れ合い体験



サメを身近で見学

4年校外学習 市内施設見学・森の寺子屋

社会科で学習したことを見学して確かめました



下水が浄化されていくことを実感
(浄化センター)



上水道のしくみを学習
(横道配水池)



森の寺子屋

フォレストリーダーの方々と
樹木を観察(東福寺野自然公園)

6年宿泊学習 立山青少年自然の家

小学校生活最後の宿泊学習 友情を深めました



全員が登頂した来拝山登山



試行錯誤した火起こし体験



盛り上がったキャンプファイヤー

2年ぶりに
水泳学習
が始まりました。



昨年行うことができなかった水泳の授業を感染対策のガイドラインに沿って行っています。1年生、2年生は初めての水泳学習です。